令和8年度当初予算（一般会計）のポイント

予算全体の姿

◆令和8年度当初予算（一般会計）の規模は、
　対前年度比　0.2%の減で、総額　606億600万円

（単位：　千円）

R8	R7
当初 a	当初　b
60,606,000	60,753,000
a-b	
予算比	▲147,000
伸率	▲0.2%

市税の状況

◆令和8年度当初予算における市税収入は、
　対前年度比　＋6億2千万円、3.7%の増で、総額　175億円

（単位：　千円・　%）

	R8	R7	予算比	伸率	備考
個人市民税	6,736,000	6,232,000	504,000	8.1	給与所得の増加による増
法人市民税	1,276,300	1,212,000	64,300	5.3	企業業績の好調見込みによる増
固定資産税	6,854,717	6,799,902	54,815	0.8	
軽自動車税	451,500	457,500	▲6,000	▲1.3	環境性能割の廃止による減
市たばこ税	769,983	776,598	▲6,615	▲0.9	消費本数の減少による減
入湯税	22,000	21,000	1,000	4.8	入込客数の増加による増
都市計画税	1,389,500	1,381,000	8,500	0.6	
計	17,500,000	16,880,000	620,000	3.7	

※軽自動車税には旧法よる環境性能割を含む

地方交付税の状況

◆地方交付税は、前年度同額の総額　117億6,000万円
◆臨時財政対策債は、令和7年度に引き続き発行予定なし

（単位：千円・％）

区分	R8	R7	予算比	伸率
普通交付税	11,000,000	11,000,000	0	0
特別交付税	760,000	760,000	0	0
合計	11,760,000	11,760,000	0	0

※　国の状況
・地方交付税　20兆1,848億円（前年度比　＋1兆2,274億円、＋6.5％）
地方交付税総額について前年度を1.2兆円上回る20.2兆円を確保。
臨時財政対策債償還基金費、地域未来基金費を除くとほぼ前年度並の水準

市債の状況

◆市債発行は、対前年度比　▲17億1,590万円、30.4％の減で、
総額　39億2,830万円

（単位：千円・％）

区　分	R8	R7	予算比	伸率
市債	3,928,300	5,644,200	▲1,715,900	▲30.4

義務的経費の状況

◆義務的経費は、対前年度比　＋8億4,851万9千円、2.8％の増で、
総額　307億7,136万6千円

【人件費】115億3,054万6千円
対前年比　＋5億2,594万3千円　＋4.8％
一般職員給与費　＋6億1,273万5千円　＋5.8％
うち 本給　+2億1,309万1千円　+3.6％
地域手当　+8,918万5千円　+102.4％
期末勤勉手当　+1億5,714万2千円　+7.9％
時間外勤務手当　▲9,935万8千円　▲26.9％
退職手当　+1億627万9千円　+4,040.9％

【扶助費】137億6,313万4千円
対前年比　＋4億1,635万7千円　＋3.1％
障害者介護給付等事業　43億500万円（＋4億4,500万円、＋11.5％）
こども医療費支給事業　4億7,827万1千円（＋6,627万1千円、＋16.1％）
各種扶助事業（生活保護費）　18億3,000万円（▲7, 000万円、▲3.7％）
要保護及び準要保護児童生徒援助事業（小学校）　2,283万円（▲3,720万円、▲62.0％）

【公債費】　54億7,768万6千円
対前年比　▲9,378万1千円　▲1.7％

投資的経費の状況

◆投資的経費は、対前年度比　▲20億2,474万円、23.4%の減で、
　総額　66億3,442万5千円

【主な事業】

高向小俣線ほか1線整備事業	2，040，660千円
空調設備整備事業（小・中学校）	765，000千円
中学校長寿命化改修事業	711，007千円
三重南消防指令センター整備事業	339，263千円
体育施設整備事業	240，000千円
岡本吹上線改良事業	212，180千円
道路側溝等改良事業	175，000千円
県営事業地元負担金（街路）	157，000千円
橋梁長寿命化事業	123，690千円
排水機・排水機場維持管理経費（機能更新）※1	101，510千円
地域公共交通促進事業	99，000千円
宮川河川敷公園整備事業	74，865千円
まちなかウォーカブル推進事業	58，200千円
賓日館保存事業	48，840千円

※1　農林水産業費、及び、土木費の排水機等の機能更新事業

繰出金の状況

◆特別会計、企業会計に対する繰出金は、対前年度比　＋5億8,777万7千円、6.9%の増で、
　総額　91億2,284万5千円

国民健康保険特別会計	9億3,118万円（＋2,920万4千円、+3.2%）
後期高齢者医療特別会計	22億4,873万1千円（＋4,855万5千円、+2.2%）
介護保険特別会計	25億763万5千円（＋1億1,701万円、＋4.9%）
病院事業会計	9億9,367万6千円（＋5,297万6千円、+5.6%）
水道事業会計	4億662万3千円（＋3億6,599万9千円、+900.9%）
下水道事業会計	20億3,500万円（▲1,500万円、▲0.7% ）

財政調整基金の状況

◆一般財源不足額に対して、財政調整基金繰入金、32億4,500万円を予算計上
　前年度比▲4億5,500万円、12.3%の減（前年度当初予算計上額　37億円）
　※R7年度末財政調整基金残高見込み　74億7,768万8千円
　※R8年度末財政調整基金残高見込み　42億8,455万円

一般会計 9号補正状況

補正前　　629億4,775万2千円

補正額　▲ 2億2,782万9千円

補正後　　627億1,992万3千円

○ 通常の最終的な計数整理に伴う補正予算

○ 国補正予算（第1号）の配分内示に係る実施事業

農業用排水路整備、排水機維持管理（機能更新）、地籍調査、

公園長寿命化、厚生中学校体育館改修、明野小学校給食室整備　等

○ 計数整理等に伴う基金繰入れの減額

財政調整基金繰入金　▲20億8,183万8千円